

内閣府  
総務省  
厚生労働省 各位  
文部科学省

一般社団法人全国医学部長病院長会議  
会長 山下 英俊 (公印省略)  
同 専門委員長会  
委員長 嘉山 孝正 (公印省略)

### 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の医療実施に関する声明

新型コロナウイルス感染症が蔓延し日本国内においても感染者が急増しております。全国医学部 (大学) 附属病院においても、各都道府県の協力要請のもと COVID-19 課題に誠意をもって対応しています。各都道府県の状況が異なるとはいえ種々の要請が各大学から集積いたしております。感染症指定病院でなくとも、COVID-19 患者への直接的な対応だけでなく COVID-19 に纏わる種々の医療上の課題があります。すなわち、COVID-19 に関しては無症状であっても、手術や分娩、内視鏡検査、病理検査あるいは救急医療などの診療実施前、また病理解剖を行う際に院内感染を予防するための水際対策として無症候の患者に対して PCR 検査が必要です。この PCR 検査の必要性が京都府立医科大学附属病院及び京都大学医学部附属病院より 4 月 15 日に共同声明として提言されました。

患者の命を守る医療現場が機能不全に陥る状態を避けるため、上記の共同声明に加えて全国医学部長病院長会議としては、関係行政機関に対して以下の点を要望いたします。

1. 院内感染を防ぐ水際対策として、無症候の患者に対する新型コロナウイルスの PCR 検査を保険適用 (ないし公費で施行可能) にしていただきたい。  
積み上げ概算：210 億円 (資料 1)
2. PCR 検査に必要な个人防护具と試薬を確保していただきたい。
3. 大学病院はもちろんの事、診療所、病院を含むすべての医療機関において新型コロナウイルス感染症対策のため業務内容を変更した場合、例えば集中治療室確保のための手術件数制限や、院内感染防止のための外来診療制限、侵襲的検査の制限などの、診療内容変更に伴う診療報酬減少等への損失補填をしていただきたい。  
積み上げ概算：2,000 億円 (資料 2)
4. 各都道府県は新型コロナウイルス感染症に関しての状況に関する情報 (感染状況、診療体制などについて) は、大学病院、医師会に対して開示し共有するようにしていただきたい。
5. 人材確保の目的で、種々の方策 (臨床研修医を振り分ける等。) を立てることも重要であるが、現在機能している人材が有効に活動できるような環境を作ることが人材確保の最も適切な方策と考えます。現場での人材の配置は現場に任せることが適切と考えます。

以上の課題への解決策が速やかに施行されれば、新型コロナの感染減に直接貢献し、新型コロナに携わる人材の確保も可能になると考えます。

国の関係部署が全力を挙げて取り組んで頂くことを切に要望いたします。

資料 1

PCR検査  
平均 15,000円 ×

入院患者数(手術患者数含む)  
140万人 = 210億円

年度別総手術件数順位

順位	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
1		11,162		11,019		11,124
2		10,725		11,017		11,084
3		10,628		10,751		10,940
4		10,071		10,294		10,477
5		9,599		10,183		9,741
6		8,894		9,588		9,701
7		8,807		9,141		9,572
8		8,708		9,088		9,265
9		8,664		9,087		9,217
10		8,648		8,934		8,890
11		8,580		8,814		8,685
12		8,253		8,632		8,680
13		8,160		8,593		8,649
14		8,095		8,331		8,644
15		7,981		7,980		8,098
16		7,687		7,942		8,094
17		7,602		7,927		8,048
18		7,590		7,756		7,975
19		7,321		7,505		7,736
20		7,126		7,044		7,631
21		6,626		7,005		7,560
22		6,597		6,871		7,358
23		6,587		6,810		7,049
24		6,562		6,797		6,991
25		6,453		6,762		6,891
26		6,442		6,604		6,724
27		6,409		6,565		6,707
28		6,340		6,444		6,681
29		6,288		6,393		6,625
30		6,285		6,342		6,595
31		6,177		6,316		6,576
32		5,928		6,282		6,534
33		5,814		6,252		6,525
34		5,791		6,235		6,326
35		5,633		6,206		6,320
36		5,608		5,950		6,152
37		5,597		5,862		6,095
38		5,571		5,850		5,925
39		5,492		5,628		5,694
40		5,371		5,465		5,480
41		4,837		5,132		5,429
42		4,686		5,019		5,019
43		205		172		161
	合計	305,600	合計	316,588	合計	323,668

## 加盟大学附属病院における手術件数一覧

出典: 文部科学省「令和元年度大学病院概況」

患者毎の手術件数は平成30年度実績

No.	医療機関名	手術件数
1		13,132
2		11,426
3		11,640
4		20,900
5		21,577
6		11,375
7		23,033
8		29,023
9		9,796
10		24,780
11		19,999
12		15,886
13		8,274
14		22,952
15		23,261
16		11,195
17		9,411
18		17,891
19		22,856
20		15,593
21		20,032
22		13,622
23		14,788
24		7,966
25		11,238
26		20,664
27		14,895
28		25,422
29		10,550
	合 計	483,177
	平 均	16,661

## 資料2

ICU、HCU→すべてコロナ対策へ（特定集中治療室管理料 1,000億円）

手術件数（年間）

→1/3減少 → 20万件減少となる  
 手術料50万円（1件当たり） 50万×20万件＝1,000億円  
 計 2,000億円

### 大学病院（分院すべて含む）

	病棟数	病床数	新規入棟患者数 (年)	在棟患者延べ数 (年)	管理料初回？算定 回数（6月分）
特定集中治療室管理料1	42	521	37,000	140,276	2,338
特定集中治療室管理料2	18	227	15,516	61,195	849
特定集中治療室管理料3	56	530	34,425	136,192	2,314
特定集中治療室管理料4	29	385	28,784	107,105	1,846
小児特定集中治療室管理料	2	20	897	4,691	65

### 大学病院（国公立のみ）

	病棟数	病床数	新規入棟患者数 (年)	在棟患者延べ数 (年)	管理料初回？算定 回数（6月分）
特定集中治療室管理料1	24	280	21,131	77,509	1,196
特定集中治療室管理料2	15	186	11,276	51,711	654
特定集中治療室管理料3	8	74	4,711	19,276	343
特定集中治療室管理料4	16	229	16,746	65,287	1,043
小児特定集中治療室管理料	0	0	0	0	0

およその報酬？

1,914,767,400

835,311,750

1,274,893,312

1,002,609,905

5,027,582,367

¥50,275,823,670

1,057,997,850

705,855,150

180,442,636

611,151,607

2,555,447,243

¥25,554,472,430